

2018年6月2日、カルチャー日吉、初めての土曜英検でした。

英検受験は、2回目……という児童もいれば、「初めて！！」という児童も。

そして中には、1カ月前に「英検の勉強ってどんな??？」と、興味津々で始めたばかりの低学年の児童も。

経験ありの子供たちは、

「あー、やだなあ、今日が来ちゃったよ……」と言いながら、慣れた感じで落ち着いて席に座っていました。

初めての子供たちは、なんだかわけがわからない様子で、受験者の詳細欄に記入するのに一苦労。

午前5時の英検受験。「質問受けなら今のうちに。なにかありますか??」との私の声に、

「郵便番号って、いつ使うの?」やら「2008年生まれの僕は、平成8年生まれだよね!!」なんて、とんちんかんな質問ばかり。なんだかおかしな会話が教室内に飛び交っていました。

昼過ぎは4級です。今度は少し早めに来室した小学校高学年女子たちが、

「まだ時間ありますよね。勉強してもいいですか?」というので、「どうぞ、どうぞ!!」と、試験監督者の私。

すると、なぜか社会のドリルを出し、みんなで問題を出し合い始めました。

「はい?今日は英検の日なんですけど……」と不思議に思って言うと、

「だって、明日、全国一斉テストなんだもん!!」と。結局、私も含めみんなで社会の問題を出し合い答えあう時間となっていました。

小学生の4級5級受験はこんな感じで始まりましたが、試験中はみんな大真面目です。試験監督をしながら、数十分前の彼らのあのおちゃらけた顔とこの真剣な顔を見ながら、子供の集中するパワーに改めて感心させられました。

夕方。中学生のお兄ちゃんが、英検3級を受験。先ほどとは打って変わって、空気がピリリとなりました。

敬語で話し、礼儀正しく座り、そして、ほのぼのとしたおしゃべりなどは一切なく、黙々と受験に挑む中学生。

やっぱり、小学生とは違いますね。

みんな、本当にご苦労様でした。結果は結果。合格者は次の級へまたまた挑戦の日々が続き、再度同じ級へ挑戦する子供たちは、取りこぼしのあった箇所をもう一度しっかり習得し直す日が始まります。

「英検の勉強、めんどおーい!!」と言いながら始めた子供たちも、3カ月後には、「もっとやろうよ。もう終わり?今日は延長授業ないのお?」と攻めてくるようになります。

子供の成長のすごさに、いつもいつも圧倒されている私ですが、今回の英検でもたくさんの子供たちが成長してくれることを願ってやみません。

今回もたくさんの心のこもった応援をありがとうございました。そしてみんな、よく頑張った! 君たちは、カルチャー日吉の大事な大事な宝物。いっぱい磨いてもっともっと輝こう!!



子供英語担当 : Nami